

The library news

# 夢の図書館

9月号

令和2年9月2日発行（第206号）  
編集 夢野台高校図書委員会編集 B

みなさん、こんにちは。74代、そして令和史上二人目の図書委員長です。

こんな書き方をどこかで見たことあるなぁと思ったらそれはよく図書館だよりを読んでおり、また素晴らしい記憶力をお持ちという証拠です。自信を持ってください。さて、今年度は新型コロナウイルスの影響で、この図書館だよりは今年度最初の発刊となります。その影響で我々の生活にも大きな変化を与えました。例えばとある県では、夜にみんなで楽しむものだった「石見神楽」を、バーチャル開催したそうです。皆様のコロナウイルスを乗り切るアイデアはすごいですね。このアイデアを見つけるために、ステイホームしながらたくさんの本を読んでみてもいいかもしれませんね。

最後に、文中のとある県がどこなのかわかったらぜひ委員長がいるときに図書室に来てください。本年度も図書室、図書委員会をどうぞよろしくお願いいたします。

## 図書室の新型コロナウイルス感染拡大防止の取り組みについて

- ・体調不良の方のご入館をお断りしております。
- ・座席を大幅に間引いております。
- ・入口にアルコール消毒液を設置し、アルコール消毒のご協力をお願いしております。
- ・私語は控えていただきますようお願いしております。
- ・マスク着用でのご入館をお願いしております。（※）

（※）マスクをお持ちでない方は入口にマスクを設置しておりますのでご自由にお取りください

皆様には、ご不便をおかけいたしますが

ご理解、ご協力いただきますようお願いいたします。

## 図書委員おすすめの本

### 「夢をかなえるゾウ」 水野 敬也 著

なにをやっても三日坊主な主人公が「自分を変えたい」と思いインドへ旅行に行き帰国後、実業家のパーティーに参加し、自分より遥かにレベルが高い人が活躍しているのを目の当たりにし、主人公は「自分が全く相手にされない」と落ち込みます。そして、帰宅後インドで買ったガネーシャの置物に「今度こそ変わりたい！自分も成功したい！」と泣きます。翌朝起きると、ガネーシャが現れ、成功してお金持ちになるまでの課題を主人公に出していくお話です。

私がこの本をお勧めする理由は、自分でも簡単にまねできる課題もあり、ずっと続けることで自分磨きができ、いろんなギャグがありとても面白いからです。

b y 福井



### 「最後の医者は桜の花を見上げて君を想う」 二宮 敦人 著

福原雅和と桐子修司は同期の医師である。

奇跡が起こる可能性を信じ、最後まで最善を尽くそうとする福原。病気の進行、治る可能性、どう生きて死にゆくのが患者のためなのかを考える桐子。真反対の考えをもつ二人は、ある患者を通して迷い、悩む。

生きるとは何か、考えさせられる物語。b y ウサギ



### 「十二国記 月の影 影の海」 小野 不由美 著

現世において優等生であろうとした主人公陽子。

彼女はある日、怪物に襲われ、逃げるようにして異世界に来てしまう。

裏切られ、傷つけられ、自分を助けてくれる人などこの世界にはいない。

信じられるのは、自分と剣だけ。その世界で選ぶ道は、...

シリーズ累計1200万部越え、「第五回吉川英治文庫賞」を受賞したベストセラー作家小野不由美さんの作品を是非お読みください。b y 織田のどか

